

善通寺市道路施設長寿命化修繕計画

(橋梁・トンネル・横断歩道橋)



令和5年1月



善通寺市都市整備部土木都市計画課

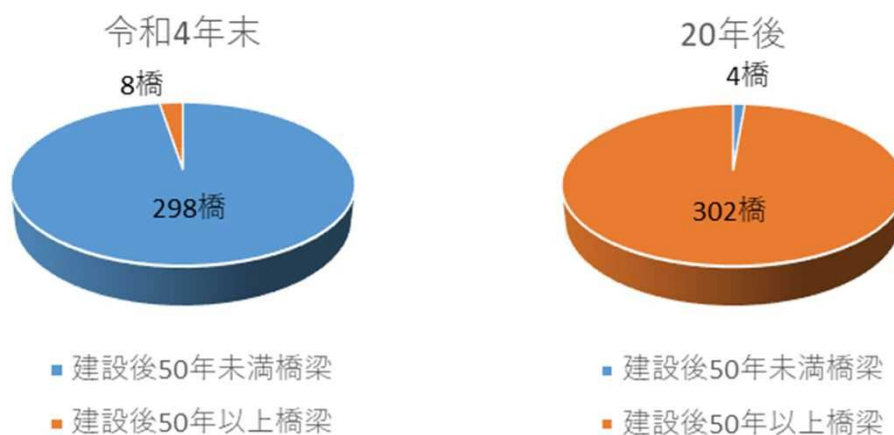
< 目 次 >

1. 長寿命化修繕計画の背景・目的	1
2. 善通寺市の道路施設の状況	2
3. メンテナンスサイクルの基本的な考え方	3
4. 健全度の把握及び維持修繕に関する基本的な考え方	4
5. 対象道路施設の状態	5
6. 対象道路施設の長寿命化及び 修繕・更新に係る縮減に関する基本的な方針	6
7. 計画期間	8
8. 優先順位の考え方	8
9. 対策内容と実施時期	9
10. 対策費用の見通しと長寿命化修繕計画による効果	12
巻末資料：対策内容と実施時期	13

1. 長寿命化修繕計画の背景・目的

(1) 背景

善通寺市が管理する道路橋（橋長2m以上）は、306橋（令和4年末時点）あります。このうち、建設後50年を経過する老朽化橋梁は8橋（約3%）ですが、20年後には急速に老朽化橋梁が増大し、302橋（約99%）となる見込みです。なお、建設年が不明である橋梁は高度経済成長期や善通寺市の人口推移、高速道路の建設年等より1970年代後半に建設されたと推定しています。また、善通寺市が管理するトンネル1本については建設後100年、横断歩道橋1橋については建設後52年が経過しています。



今後、橋梁の老朽化の進行とともに、維持管理費用が増大することが予想されますが、少子高齢化が進み厳しい財政事情のもと、橋梁・トンネル・横断歩道橋（以降「道路施設」という）の修繕・更新に使うことの出来る費用には限りがあります。このような背景から、交通の安全性を確保し、道路ネットワークを継続して保全していくため、今後増大が見込まれる道路施設の維持修繕・更新に要する費用を軽減するために、可能な限りの長寿命化・コスト縮減への取り組みが不可欠となっています。

(2) 目的

道路施設の点検結果をもとに道路施設の維持管理計画を作成して、計画的な維持管理を行い、道路施設の長寿命化およびライフサイクルコスト（道路施設の建設から修繕・撤去・更新に係わる費用）の縮減を図ることを目的とします。

(3) 方針

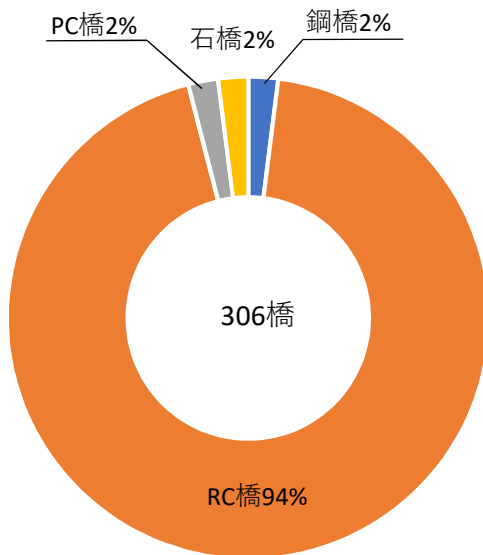
善通寺市では、道路交通の安全性を確保しつつコスト縮減を図るため、これまでの対症的な対応から、予防的で計画的な対応に方針を転換し、道路施設の長寿命化を図ります。そこで必要となる道路施設の維持管理の計画を、長寿命化修繕計画といたします。

2. 善通寺市の道路施設の状況

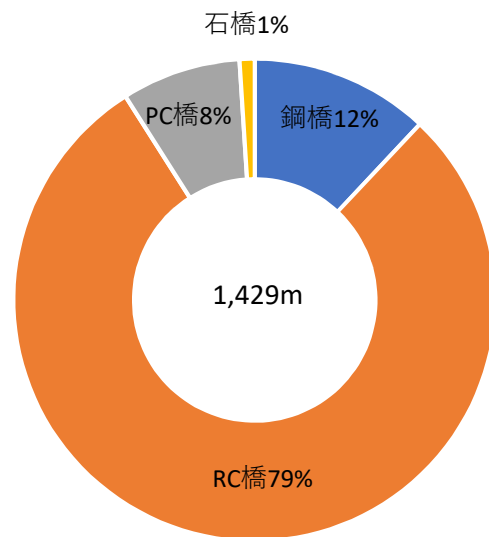
善通寺市が管理する橋梁は、306橋供用しており、鋼橋が2%、RC橋が94%、PC橋が2%、石橋が2%を占めています。トンネルについては1本、横断歩道橋については1橋供用しています。

橋 梁										トンネル		横断歩道橋	
管理橋梁合計		鋼橋		RC橋		PC橋		石橋		箇所数	延長(m)	箇所数	延長(m)
箇所数	延長(m)	箇所数	延長(m)	箇所数	延長(m)	箇所数	延長(m)	箇所数	延長(m)				
306	1,429	5	171	289	1,122	6	115	6	21	1	53	1	38

橋種別橋梁数比率



橋種別延長比率



3. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

(1) 基本方針

継続的なインフラ管理のために、点検・診断の結果に基づき、必要な対策を適切な時期に、着実かつ効率的に実施するとともに実施内容を記録し、次の点検・診断、修繕等に活用するという「メンテナンスサイクル」の構築に向け、着実に取り組みを推進していく必要があります。

道路施設の点検については、国土交通省の技術的助言や、香川県策定の点検要領等を活用し、5年に1回の頻度で、近接目視による点検を実施し、結果については、4段階で区分します。

(2) 健全度の診断

健全度の診断は、下表に区分することを基本とします。

区 分		状 態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

4. 健全度の把握及び維持修繕に関する基本的な方針

(1) 定期点検の実施

健全度の把握については、国土交通省の技術的助言や、香川県策定の点検要領等に基づき、5年に1回の点検を実施し、道路施設の損傷を早期に把握することで、予防的で計画的な対応ができるようにします。



橋梁（BOXカバート）点検



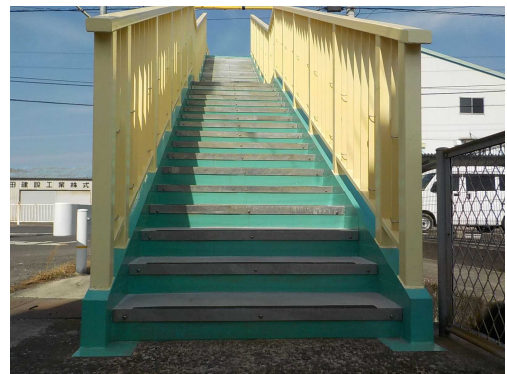
トンネル点検

(2) 維持修繕に関する基本的な方針

定期点検の結果、緊急・早期に措置を講ずべきと診断された道路施設を優先し修繕工事を実施します。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましいと診断された道路施設についても施設の長寿命化を目的とし、計画的に修繕工事を実施します。



鋼材腐食



当て板補修、FRP補修、防水工、再塗装等



橋梁の鋼製支承破断



ゴム支承に取替え

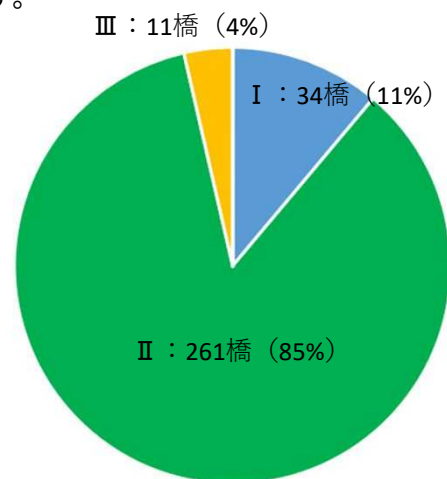
5. 対象道路施設の状態

(1) 健全性の診断結果

善通寺市が管理する306橋梁、1トンネル、1横断歩道橋について、令和4年12月末時点（令和3年度までの点検を反映）での定期点検結果に基づく健全度は下表のとおりとなっています。なお、修繕工事等を実施した道路施設については、その後の定期点検時に再判定するため、補修実績等が反映されていない場合があります。

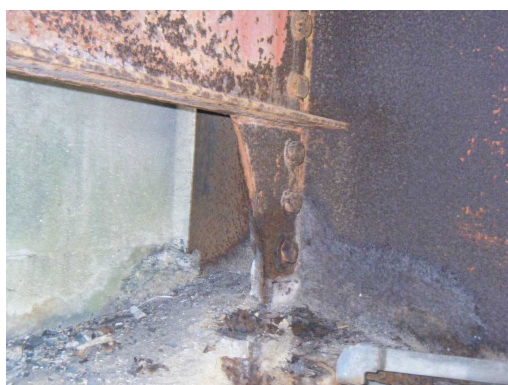
判定区分総括表

	I	II	III	IV	合計
橋梁施設数	34	261	11	0	306
橋梁構成比	11%	85%	4%	0%	100%
トンネル施設数	0	1	0	0	1
横断歩道橋施設数	0	1	0	0	1



(2) 損傷事例

橋梁については経年劣化が主たる原因と考えられますが、その他、漏水やコンクリートの中性化等により、鋼材の腐食、コンクリートの剥離・鉄筋露出が生じています。トンネルについては、経年劣化による覆工の腐食、振動によるボルトの緩みが生じています。横断歩道橋については、経年劣化による橋台のひび割れ・うきが生じています。



橋梁：鋼材の腐食



橋梁：コンクリートの剥離



トンネル：覆工補強鋼材の腐食

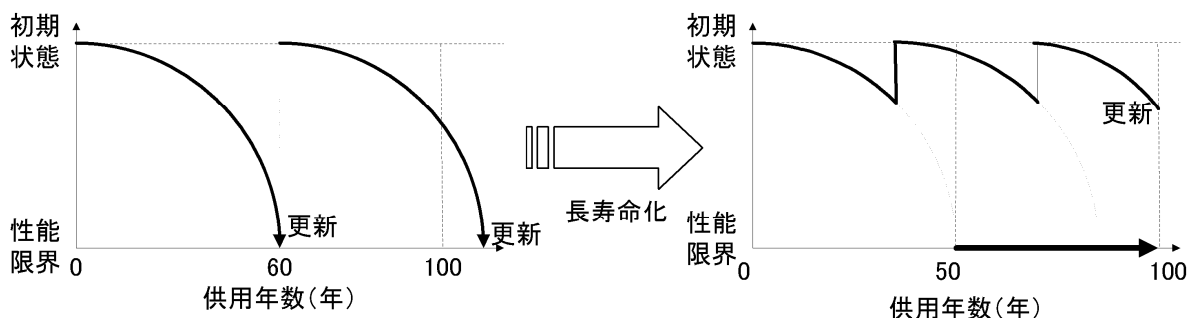


横断歩道橋：橋台のひび割れ・うき

6. 対象道路施設の長寿命化及び 修繕・更新に係る縮減に関する基本的な方針

(1) 目的

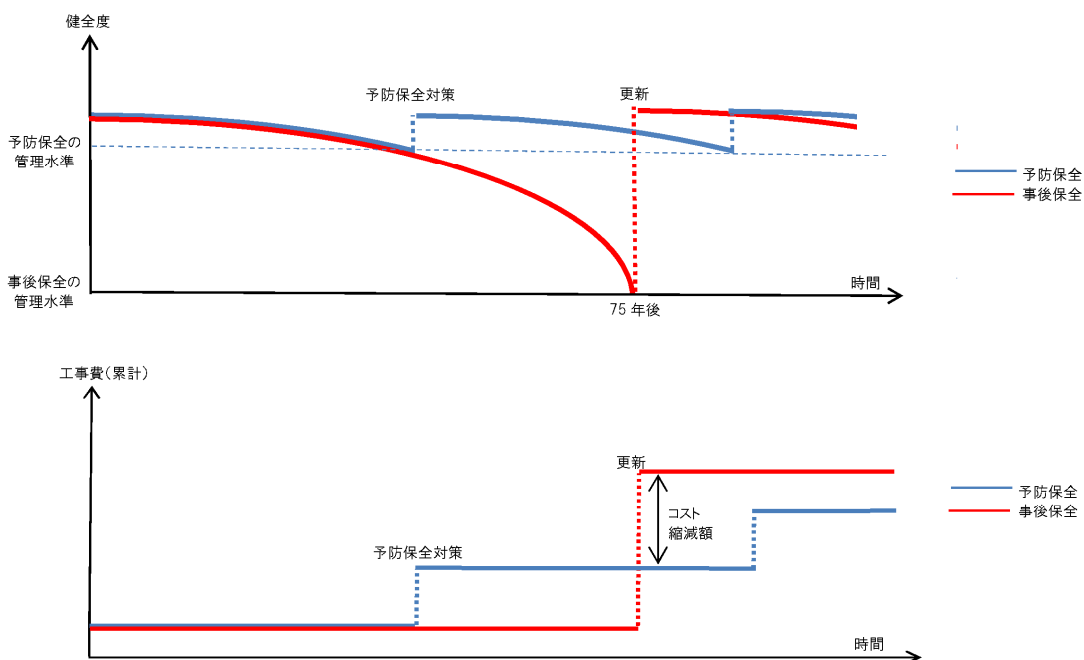
これまでの道路施設維持管理は、劣化が顕著化した時点でその都度、劣化状況に応じた修繕を行う「対症療法型」でした。それを「予防保全型」とすることにより、短期的には修繕費は増加しますが、長期的な視野で道路施設の更新回数を少なくし、修繕と更新を合わせたライフサイクルコスト（LCC）の縮減を可能にします。



長寿命化のイメージ

(2) 修繕タイミング、最適工法の設定

道路施設を今後、長寿命化する間のLCC試算を行い、最も安価となる修繕タイミング及び最適な修繕工法を設定します。

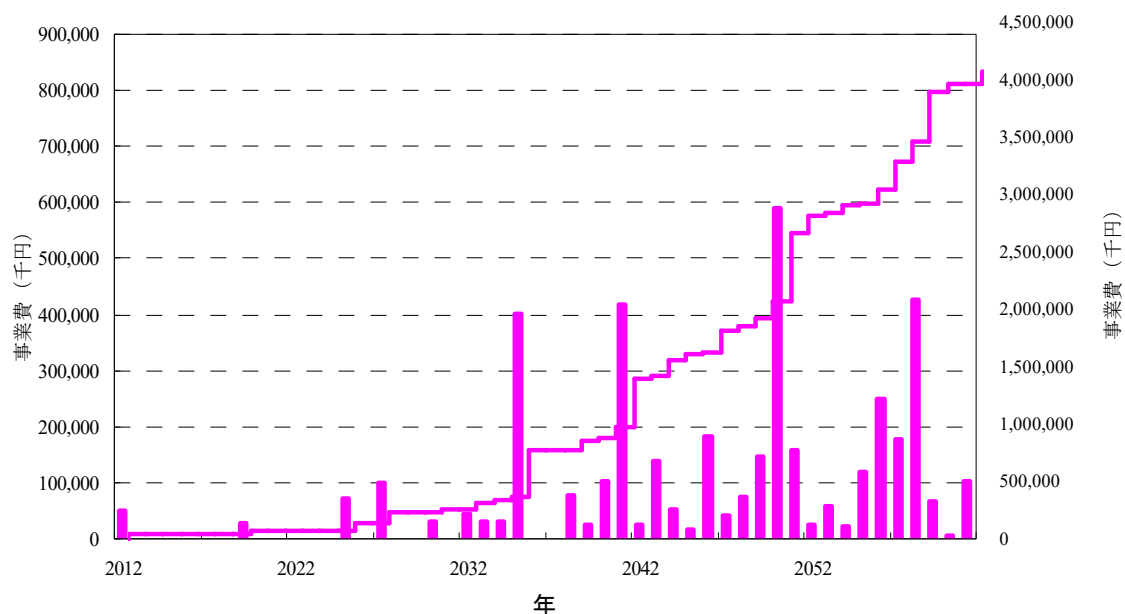


修繕タイミングの決定方法

6. 対象道路施設の長寿命化及び 修繕・更新に係る縮減に関する基本的な方針

(3) 最小LCCの算定

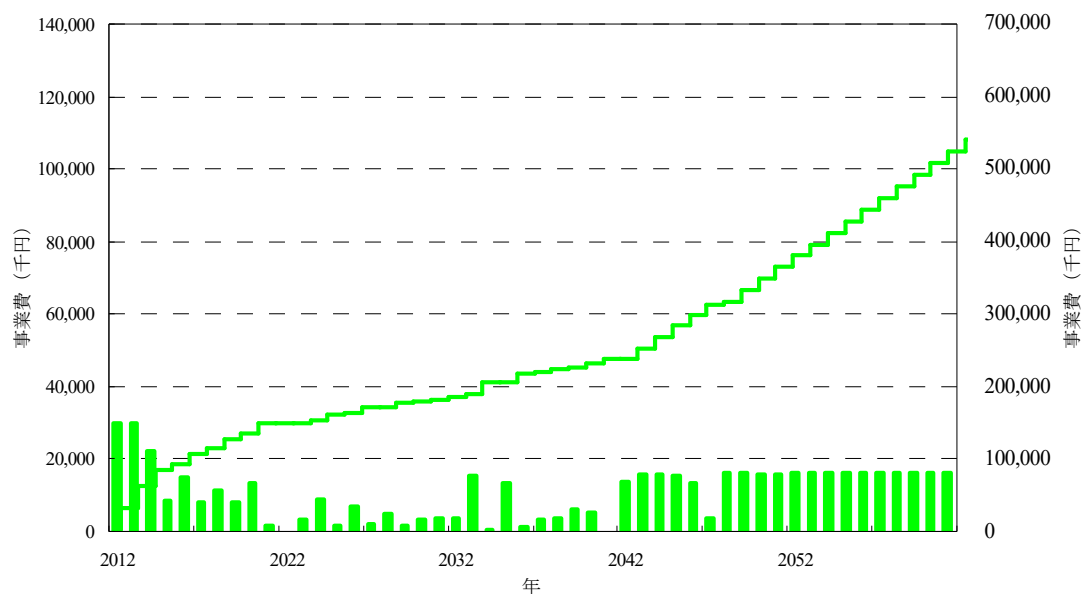
現時点から橋梁については50年間、トンネル・横断歩道橋については100年間の長期計画の中で、各道路施設がLCC試算で設定した最適な修繕工法を行った場合の、年間コスト合計を最小LCCとして算定します。



最小LCCのイメージ

(4) 予算平準化の実施

最小LCCとして算定された長期計画のコストについて、1年間に修繕にかけることが可能な予算を踏まえ、道路施設の需要度、部材の損傷度等を勘案し、実行可能な長期計画として平準化します。



予算平準化のイメージ

6. 対象道路施設の長寿命化及び 修繕・更新に係る縮減に関する基本的な方針

(5) 新技術の活用

定期点検、修繕・更新について従来技術と新技術を比較検討し、有用な技術を積極的に活用していくことで定期点検の効率化や省力化、修繕・更新の工期短縮や品質向上等を図り、LCCの縮減を目指します。

(6) 道路施設の集約化・撤去

地域性、社会性の変化や道路施設の利用状況、迂回路の状況、健全度等を勘案し、存する施設を維持するのみでなく、集約化・撤去を検討し、LCCの縮減を目指します。

7. 計画期間

計画期間は、道路施設の2巡目点検が開始される令和元年度より、急速に建設後50年以上経過する橋梁が増加することとなる令和10年度までの10年間とします。なお、計画期間中の2巡目点検、3巡目点検の結果を踏まえ、修繕・更新計画については随時見直しを行っていきます。

8. 優先順位の考え方

対策の優先順位については、道路施設の健全度や道路施設が位置する路線の重要性などの施設条件を踏まえて実施します。

<健全度による優先度>

- ・健全度Ⅳと判定される損傷を発見した場合は、直ちに措置を講じます。（対症療法）
- ・健全度Ⅲと判定した道路施設については、次回点検までに措置を講じます。（対症療法）
- ・健全度Ⅱと判定した道路施設については、経過観察とします。なお、上記のような優先すべき対症療法的な修繕がすべて完了している場合は、予防的・計画的な修繕を実施します。

<施設条件による優先度>

- ・部材の損傷状況 → 損傷度の大きいもの、第三者被害が発生するおそれのあるものを優先
- ・施設の規模 → 延長の長いもの、幅員の広いものを優先
- ・路線の重要性 → 緊急輸送路、災害時避難経路、迂回路がない路線を優先
- ・用途 → バス路線、通学路を優先

等

9. 対策内容と実施時期

(1) 対策内容と実施時期

5年に1度の定期点検を含め、長期的なLCC縮減、予算の平準化を考慮した計画期間内の実行可能な修繕計画を巻末に示します。

修繕方法としては、鋼部材の塗替え塗装、コンクリートのひび割れ注入、断面修復や部材の補強、取替え等を実施します。なお、計画期間内の補修対策の有無に関わらず、道路施設を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃等を実施します。また、修繕に至らない損傷に対しても、必要に応じて監視、観測等の措置を行います。

(2) 新技術活用の検討

<橋梁点検>

橋梁定期点検の実施に際し、国土交通省点検支援技術性能カタログ（案）等を参照し、これまでに306橋梁のうち131橋梁について新技術の活用を検討しました。しかしながら、桁下クリアランスやボックス内空断面、照度等の現地条件による制約及び経済性、効率性を確認した結果、コスト縮減に繋がる技術は確認できませんでした。試験的に実施したUAVを利用した点検技術等に関しては、管理橋梁のうち大部分が小規模な橋梁であることから経済性、効率性の向上は見込めませんでした。



UAV（照明搭載）による撮影（R3実施）



小型ボートによる撮影（R3実施）



UAVによる撮影（R3実施）



画像処理技術による形状復元（R3実施）

新技術活用による点検の効率化、経済性の向上は今後必要不可欠となるため、未検討の175橋梁については次回点検までに検討します。また、日々の技術開発の進展や、汎用化による点検コストの低下等、状況は変化していくため、随時、新技術を活用した点検の検討を行い、コスト縮減や点検に効率化に努めます。

9. 対策内容と実施時期

<橋梁修繕・更新>

橋梁の修繕・更新工事の際し、コスト縮減や作業の効率化を目的として有用と考えられる新技術を検討、採用し、橋梁の修繕・更新工事を行います。計画期間内に修繕を予定している橋梁74橋について、塗替塗装、ひび割れ注入、断面修復等に関する新技術の検討を行い、約50百万円（計画期間残事業費の約2割）の縮減を目指します。

<トンネル点検>

本市が管理するトンネルは1本であり、当該トンネルは覆工全面を鋼板で補強しています。定期点検の主な内容は、この補強鋼板の変形・亀裂、腐食、ボルトの緩み・脱落（約13,000本）、漏水調査です。特定の点検項目について新技術を採用した場合でも従来点検との併用になり、経済性は向上しないため、当面は従来技術により点検を実施するとともに、随時、有用な新技術活用の検討を行います。



ボルトの緩み・脱落点検状況

<トンネル修繕>

計画期間内に修繕工事を予定していませんが、日常点検や定期点検により、修繕工事の必要が生じた場合は、修繕工法について、新技術の活用の検討を行います。

<横断歩道橋点検>

本市が管理する横断歩道橋は1橋であり、2車線道路を横断する幅員1.5mの小規模な歩道橋となっています。従来技術と画像処理等の新技術を比較しましたが、従来技術が仮設費を含め低コストであり、新技術採用による経済性の向上は見込めないため、当面は従来技術により点検を実施するとともに、随時、有用な新技術の検討を行います。

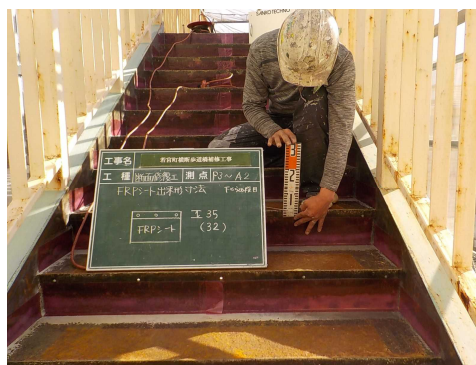
9. 対策内容と実施時期

<横断歩道橋修繕>

横断歩道橋の修繕工事を令和2年度に実施しました。工事に際し、新技術を積極的に活用し、塗装の剥離剤で約2百万円、鋼材補強のFRPシートで約50万円のコスト縮減を図りました。残計画期間内に修繕工事を予定していませんが、日常点検や定期点検により、修繕工事の必要が生じた場合は、修繕工法について、新技術の活用の検討を行います。



剥離剤（NETIS登録番号CB-170013-VE）



FRPシート（NETIS登録番号KT-170088-VR）

(3) 道路施設の集約化・撤去

<橋梁>

本市が管理する橋梁306橋について、大部分の橋梁が建設後50年を迎えてきます。年数が経過するとともに、橋梁の必要性、依存性、安全性等について、当該橋梁をとりまく環境は大きく変化しています。そこで、全橋梁について、次回点検までに利用者数、代替路の有無及び距離、利用用途、周辺環境等を整理し、集約・撤去の検討をします。現在、63橋について検討しており、1橋については撤去候補として選定しています。今後は撤去に関する地元との合意形成等を推進し、当該橋梁のLCC約5百万円の削減を目指すとともに、未検討の橋梁についても検討を行います。

<トンネル>

本市が管理するトンネル1本について、トンネルが存する路線が鉄道と並行し、背後は山地部になっているため、代替道路の新設は困難であり、迂回距離も長いという場所で供用されています。また、特に沿道住民からの依存度は高く、今後とも適正に維持管理を行うことが必要なトンネルとなっています。ただし、トンネルをとりまく環境に変化があった場合は必要に応じて、代替路、撤去等を検討します。

<横断歩道橋>

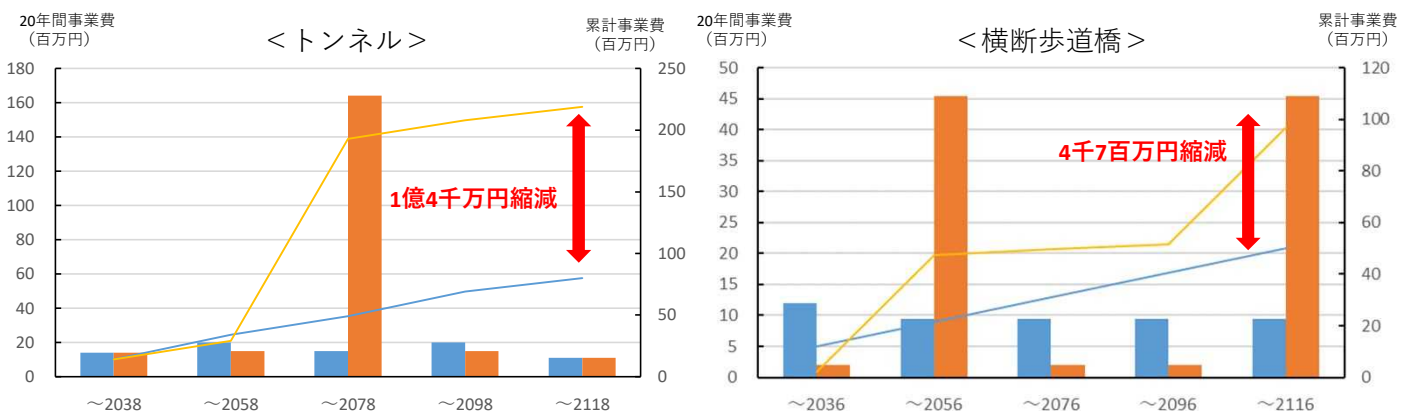
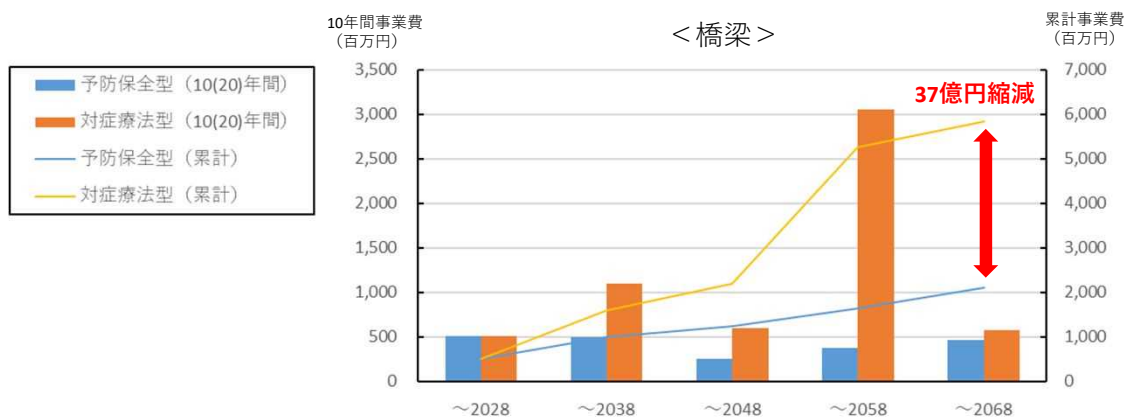
本市が管理する横断歩道橋1橋について、他の市道と比較して相対的に車両の交通量が多いことや通学路となっていることから、地元協議により存置することとしています。ただし、横断歩道橋をとりまく環境に変化があった場合は必要に応じて撤去等を検討します。

10. 対策費用の見通しと長寿命化修繕計画による効果

＜橋梁＞管理橋梁に関し、今後50年間に必要とされる維持管理費を予測し、長寿命化修繕計画を立案しました。その結果、全く修繕を行わず、劣化が激しくなった際に架替える場合（58億円）と実現可能な予算の範囲内で最も経済的な維持管理ができるように早め早めに対応を行った場合（21億円）を比較すると、長期的には、修繕費の大幅な縮減（37億円）が見込まれることがわかりました。

＜トンネル＞管理トンネルに関し、今後100年間に必要とされる維持管理費を予測し、長寿命化修繕計画を立案しました。その結果、全く修繕を行わず、劣化が激しくなった際に更新する場合（220百万円）と実現可能な予算の範囲内で最も経済的な維持管理ができるように早め早めに対応を行った場合（80百万円）を比較すると、長期的には、修繕費の大幅な縮減（140百万円）が見込まれることがわかりました。

＜横断歩道橋＞管理横断歩道橋に関し、今後100年間に必要とされる維持管理費を予測し、長寿命化修繕計画を立案しました。その結果、全く修繕を行わず、劣化が激しくなった際に架替える場合（97百万円）と実現可能な予算の範囲内で最も経済的な維持管理ができるように早め早めに対応を行った場合（50百万円）を比較すると、長期的には、修繕費の大幅な縮減（47百万円）が見込まれることがわかりました。



上記の費用は、今後点検や修繕を実施していく過程で流動的になる可能性がありますが、基本的には本計画に基づいて、道路施設の維持管理を実施していきます。

巻末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容				
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10						
1	西六条川添線無名1号橋	市道西六条川添線	3.6	8.5	不明	R1	Ⅱ	○							○●						3.1	ひび割れ注入、断面修復	
2	六条橋	市道西六条川添線	41	6	1967	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
3	原田島坂1号線無名1号橋	市道原田島坂1号線	2.8	7.4	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
4	原田島坂1号線無名2号橋	市道原田島坂1号線	3	7.2	不明	R1	Ⅱ	○				●			○							0.7	ひび割れ注入
5	金蔵寺橋	市道原田島坂1号線	48	6	1958	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
6	稲木木徳線無名1号橋	市道稲木木徳線	2.1	9.1	不明	R2	Ⅱ		○●						○							2.2	断面修復
7	稲木木徳線無名2号橋	市道稲木木徳線	2.1	9.8	不明	R1	Ⅱ	○				●			○							2.8	断面修復
8	稲木木徳線無名3号橋	市道稲木木徳線	2.6	10	不明	R2	Ⅱ		●	○						○						2.7	断面修復
9	稲木木徳線無名5号橋	市道稲木木徳線	2.9	9.9	不明	R1	Ⅱ	○				●			○							3.2	ひび割れ注入、断面修復
10	稲木木徳線無名6号橋	市道稲木木徳線	2.3	9.7	不明	R1	Ⅱ	○							○			●				1.2	断面修復
11	龍川橋	市道稲木木徳線	49.8	8	1970	R1	Ⅱ	○				●	●	○								41.9	ひび割れ注入、断面修復、塗装、防水工、中性化対策、伸縮装置
12	那家普通寺1号線無名1号橋	市道那家普通寺1号線	2.5	6.7	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								2	断面修復
13	那家普通寺1号線無名2号橋	市道那家普通寺1号線	2.6	6.8	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								2.1	断面修復
14	那家普通寺2号線無名1号橋	市道那家普通寺2号線	2.1	6.6	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								1.7	ひび割れ注入、断面修復
15	木与上橋	市道那家普通寺2号線	41.5	9	1973	R2	Ⅱ		●	○					○							45.5	ひび割れ注入、断面修復、塗装、防水工、中性化対策、伸縮装置
16	金蔵寺中村1号線無名1号橋	市道金蔵寺中村1号線	3.4	3.2	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								1.8	ひび割れ注入、断面修復
17	稲木石川3号線無名1号橋	市道稲木石川3号線	2.4	5	1988	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
18	稲木石川3号線無名2号橋	市道稲木石川3号線	2.3	5.4	1988	R2	Ⅱ		○						○			●				0.9	ひび割れ注入、断面修復
19	九頭神石川線無名1号橋	市道九頭神石川線	2.2	6.9	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								1.7	断面修復
20	荘内線無名1号橋	市道荘内線	2.8	10.8	不明	R1	Ⅱ	○							○					●		4.1	断面修復
21	荘内線無名2号橋	市道荘内線	3.2	11	不明	R1	Ⅱ	○							○●							3.7	ひび割れ注入、断面修復
22	荘内線無名3号橋	市道荘内線	4.7	11	不明	R2	Ⅱ		○●						○							5.2	ひび割れ注入、断面修復
23	稲木線無名1号橋	市道稲木線	4.4	12	不明	R1	Ⅱ	○				●			○							1.5	ひび割れ注入、断面修復
24	弘田中谷橋	市道甲山寺弘田下所1号線	13	4	不明	R2	Ⅱ		○						○			●				2.5	断面修復
25	甲山寺弘田下所1号線無名2号橋	市道甲山寺弘田下所1号線	4.2	5.2	1988	R1	Ⅱ	○														0.6	
26	乾吉原本村4号線無名1号橋	市道乾吉原本村4号線	2.6	4.5	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
27	弘田中新橋	市道乾吉原本村4号線	15.3	4.5	1987	R2	Ⅱ		○						○						●	0.7	ひび割れ注入
28	宮東吉原本村1号線無名1号橋	市道宮東吉原本村1号線	2.3	6.9	不明	R1	Ⅱ	○							○				●			1.2	断面修復
29	宮東吉原本村1号線無名2号橋	市道宮東吉原本村1号線	2.6	3.8	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
30	宮東吉原本村1号線無名3号橋	市道宮東吉原本村1号線	2.5	5.2	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								1.8	ひび割れ注入、断面修復
31	新弘田川橋	市道宮東吉原本村1号線	16.7	5	2014	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
32	宮東吉原本村4号線無名1号橋	市道宮東吉原本村4号線	2	4.8	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
33	宮東吉原本村4号線無名2号橋	市道宮東吉原本村4号線	2.7	4	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
34	吉原中央1号線無名2号橋	市道吉原中央1号線	3	14.1	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
35	原田島坂5号線無名1号橋	市道原田島坂5号線	2.4	5.6	不明	R1	Ⅱ	○							○				●			1.5	ひび割れ注入、断面修復
36	原田島坂5号線無名2号橋	市道原田島坂5号線	12	4.6	不明	R1	Ⅱ	○							○				●			2.5	ひび割れ注入、断面修復
37	原田島坂5号線無名3号橋	市道原田島坂5号線	2.1	4.5	不明	R2	Ⅱ		○						○				●			1	ひび割れ注入、断面修復
38	乾吉原本村5号線無名1号橋	市道乾吉原本村5号線	2.1	5.6	不明	R1	Ⅱ	○					●	○								1.6	断面修復
39	与北谷線無名1号橋	市道与北谷線	2.7	3.5	不明	R2	Ⅱ		○						○					●		1.9	断面修復
40	柳梨橋	市道生野柳梨1号線	48.5	4	1972	R1	Ⅱ	○●							○			●				21.1	ひび割れ注入、断面修復、塗装、防水工、中性化対策、伸縮装置
41	生野柳梨2号線無名1号橋	市道生野柳梨2号線	3.7	4.1	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
42	生野柳梨2号線無名2号橋	市道生野柳梨2号線	3.3	4	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
43	胡比奈橋	市道仙遊町胡比奈線	16	6.7	1972	R1	Ⅲ	○				●			○							23.9	ひび割れ注入、断面修復、塗装、支保取替
44	生野線無名1号橋	市道生野線	2.6	14.2	不明	R1	Ⅰ	○							○							0.6	
45	生野山南3号線無名1号橋	市道生野山南3号線	3.4	5	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
46	生野山南3号線無名2号橋	市道生野山南3号線	4.7	4.8	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
47	生野山南1号線無名1号橋	市道生野山南1号線	2.4	9.7	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
48	中谷橋	市道生野山南1号線	15	9.7	1983	R1	Ⅱ	○							○●							15.8	ひび割れ注入、断面修復、塗装、伸縮装置
49	風折南光線無名1号橋	市道風折南光線	3.9	6.9	1990	R1	Ⅱ	○							○							0.6	
50	中東西川線無名1号橋	市道中東西川線	4.9	3.3	不明	R1	Ⅱ	○							○							0.6	

巻末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容	
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10			
51	西山北原線無名1号橋	市道西山北原線	3.1	4.8	不明	R1	Ⅱ	○											1.2	ひび割れ注入、断面修復
52	西山北原線無名2号橋	市道西山北原線	2.8	8.6	不明	R1	Ⅱ	○						○					2.9	ひび割れ注入、断面修復
53	御館神社在所線無名1号橋	市道御館神社在所線	2.6	6.6	不明	R1	Ⅱ	○				●		○					2.1	ひび割れ注入、断面修復
54	御館神社在所線無名2号橋	市道御館神社在所線	2.6	8.9	不明	R1	Ⅱ	○						○●					1.1	ひび割れ注入、断面修復
55	御館神社在所線無名3号橋	市道御館神社在所線	2.7	6.6	不明	R1	Ⅱ	○						○					1.1	断面修復
56	前池五条線無名1号橋	市道前池五条線	2	4.7	不明	R2	Ⅲ		○			●		○					1.1	断面修復
57	木徳下所前池線無名1号橋	市道木徳下所前池線	3	8.1	1989	R1	Ⅱ	○						○●					1.2	ひび割れ注入、断面修復
58	木徳下所前池線無名2号橋	市道木徳下所前池線	2.2	2.6	不明	R2	Ⅱ		○							○			0.6	
59	与北西原9号線無名1号橋	市道与北西原9号線	2.1	4.7	不明	R2	Ⅰ		○					○					0.6	
60	下吉田下所永井線無名1号橋	市道下吉田下所永井線	3.6	4.4	不明	R1	Ⅱ	○						○					2.4	断面修復
61	中村西下所2号線無名1号橋	市道中村西下所2号線	2.3	4	不明	R2	Ⅱ		○					○					1.8	断面修復
62	原田島坂2号線無名1号橋	市道原田島坂2号線	3.4	4.1	不明	R1	Ⅱ	○						○					0.6	
63	原田島坂2号線無名2号橋	市道原田島坂2号線	2.2	5.2	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.9	断面修復
64	普通寺多度津1号線無名1号橋	市道普通寺多度津1号線	9	3.8	不明	R1	Ⅱ	○						○					0.6	
65	水分神社線無名1号橋	市道水分神社線	2	4.2	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.8	断面修復
66	与北橋西原線無名1号橋	市道与北橋西原線	2.2	4.7	不明	R3	Ⅱ			○				○					0.6	
67	生野務主線無名1号橋	市道生野務主線	2.4	4.8	不明	R1	Ⅱ	○						○					0.6	
68	谷旭線無名1号橋	市道谷旭線	3	5	不明	R1	Ⅱ	○						○					2.3	断面修復
69	風折新田線無名1号橋	市道風折新田線	2.3	2.4	不明	R2	Ⅱ		○						○				0.6	
70	生野高橋2号線無名1号橋	市道生野高橋2号線	3.7	5	不明	R1	Ⅱ	○						○					0.6	
71	生野高橋4号線無名1号橋	市道生野高橋4号線	2.4	4	不明	R2	Ⅱ		○			●		○					0.7	ひび割れ注入、断面修復
72	文京町1号線無名3号橋	市道文京町1号線	3.8	7.6	不明	R2	Ⅲ		○			●		○●					3	断面修復、経過観察
73	生野大麻1号線無名1号橋	市道生野大麻1号線	3.1	5	不明	R1	Ⅱ	○						○					0.6	
74	生野大麻1号線無名2号橋	市道生野大麻1号線	2.7	6.1	不明	R1	Ⅱ	○						○					1.4	ひび割れ注入、断面修復
75	生野大麻2号線無名1号橋	市道生野大麻2号線	4.3	4	不明	R1	Ⅱ	○						○					0.6	
76	生野大麻2号線無名2号橋	市道生野大麻2号線	2.1	4.1	不明	R2	Ⅱ		○					○					1.6	断面修復
77	原田東宮4号線無名1号橋	市道原田東宮4号線	2.2	4	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
78	原田東宮3号線無名1号橋	市道原田東宮3号線	6.4	4.9	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
79	原田西宮線無名1号橋	市道原田西宮線	3.1	7.3	不明	R2	Ⅱ		○					●	○				1.1	ひび割れ注入、断面修復
80	原田西宮線無名2号橋	市道原田西宮線	2.9	7.1	不明	R2	Ⅱ		○					●	○				1.1	ひび割れ注入、断面修復
81	原田西宮線無名3号橋	市道原田西宮線	2.6	4.8	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
82	原田四糸1号線無名2号橋	市道原田四糸1号線	2.1	4.1	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
83	原田四糸1号線無名1号橋	市道原田四糸1号線	3	8.9	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
84	原田四糸1号線無名3号橋	市道原田四糸1号線	3	9.9	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
85	木徳原添4号線無名1号橋	市道木徳原添4号線	2.1	5.3	不明	R2	Ⅱ		○●					○					1.6	ひび割れ注入、断面修復
86	五条土原1号線無名1号橋	市道五条土原1号線	2.2	4.7	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
87	金蔵寺本村川添線無名1号橋	市道金蔵寺本村川添線	4.8	8	不明	R2	Ⅱ		○●					○					4	ひび割れ注入、断面修復
88	金蔵寺本村川添線無名2号橋	市道金蔵寺本村川添線	2.2	8.4	不明	R2	Ⅱ		○●					○					1	ひび割れ注入、断面修復
89	道池西堤防線無名1号橋	市道道池西堤防線	3.4	2	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
90	道池西堤防線無名2号橋	市道道池西堤防線	4.2	2.2	不明	R3	Ⅱ			○●					○				1.3	断面修復
91	原田中五糸5号線無名2号橋	市道原田中五糸5号線	5.2	4.1	不明	R3	Ⅱ			○●					○				1.1	断面修復
92	原田前池東堤防線無名1号橋	市道原田前池東堤防線	3.2	3.3	不明	R3	Ⅰ			○●				○					1.5	断面修復
93	原田前池西堤防線無名2号橋	市道原田前池西堤防線	3.1	10	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
94	木徳西上代2号線無名1号橋	市道木徳西上代2号線	2.6	6.5	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
95	木徳室ノ辻1号線無名1号橋	市道木徳室ノ辻1号線	3.7	7.8	不明	R2	Ⅱ		○					●	○				1.3	ひび割れ注入、断面修復
96	木徳西上代1号線無名1号橋	市道木徳西上代1号線	2.7	4.7	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
97	木徳西上代1号線無名2号橋	市道木徳西上代1号線	2.1	4.3	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	
98	六糸川添1号線無名1号橋	市道六糸川添1号線	2.8	3	不明	R2	Ⅱ		○					○					1.5	断面修復
99	六糸川添1号線無名2号橋	市道六糸川添1号線	4.1	2.2	不明	R2	Ⅱ		○					○					1.6	断面修復
100	六糸川添1号線無名3号橋	市道六糸川添1号線	3	3.7	不明	R2	Ⅱ		○					○					0.6	

巻末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容				
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10						
101	金蔵寺本村六条線無名1号橋	市道金蔵寺本村六条線	2.6	3.5	不明	R2	Ⅱ		○							○				●	1.6	断面修復	
102	金蔵寺本村6号線無名1号橋	市道金蔵寺本村6号線	2	2.5	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
103	金蔵寺本村4号線無名1号橋	市道金蔵寺本村4号線	2.7	5.6	不明	R2	Ⅰ		○						○							0.6	
104	金蔵寺六条1号線無名1号橋	市道金蔵寺六条1号線	2	2.6	不明	R2	Ⅲ		○		●				○							1.2	断面修復
105	土居団地線無名1号橋	市道土居団地線	3.6	4.7	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
106	土居団地線無名2号橋	市道土居団地線	3.5	5.7	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
107	土居団地線無名3号橋	市道土居団地線	6	3.8	不明	R2	Ⅱ		○						○					●		1.1	断面修復
108	土居東宮線無名1号橋	市道土居東宮線	2.1	3.7	不明	R2	Ⅱ		○						○		●					0.8	断面修復
109	土居東宮線無名2号橋	市道土居東宮線	2.2	11.6	不明	R2	Ⅱ		○	●					○							1.7	ひび割れ注入、断面修復
110	土居東宮線無名3号橋	市道土居東宮線	2.7	4.2	不明	R2	Ⅱ		○						○					●		0.9	断面修復
111	土居西宮線無名1号橋	市道土居西宮線	3.1	3.6	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
112	土居西宮線無名2号橋	市道土居西宮線	2.3	7.3	不明	R2	Ⅱ		○						○					●		1.1	断面修復
113	土居西宮線無名3号橋	市道土居西宮線	5.7	4.9	不明	R2	Ⅰ		○						○							0.6	
114	原田中五条1号線無名2号橋	市道原田中五条1号線	2.3	5.3	1990	R2	Ⅱ		○						○					●		1	断面修復
115	原田中五条1号線無名1号橋	市道原田中五条1号線	2.5	4.3	不明	R2	Ⅱ		○						○					●		1.1	ひび割れ注入、断面修復
116	木徳下所原添2号線無名1号橋	市道木徳下所原添2号線	2.5	4	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
117	室ノ辻向井線無名1号橋	市道室ノ辻向井線	2.2	1.8	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
118	宮池北側線無名1号橋	市道宮池北側線	2.5	5.2	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
119	室ノ辻松浦線無名1号橋	市道室ノ辻松浦線	3.3	7.4	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		2.1	断面修復
120	室ノ辻松浦線無名2号橋	市道室ノ辻松浦線	2.6	5.1	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
121	五条団地線無名1号橋	市道五条団地線	2.1	3.7	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		1.4	断面修復
122	幹線14号線無名1号橋	市道幹線14号線	2.3	8.5	不明	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
123	金蔵寺側道1号線無名1号橋	市道金蔵寺側道1号線	2.3	4.9	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		0.9	断面修復
124	原田側道1号線無名1号橋	市道原田側道1号線	3.5	9.2	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
125	原田側道1号線無名2号橋	市道原田側道1号線	2.7	9	不明	R3	Ⅱ			○					●		○					1.2	ひび割れ注入、断面修復
126	原田側道2号線無名1号橋	市道原田側道2号線	3.4	9.6	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
127	木徳下所弘徳団地線無名1号橋	市道木徳下所弘徳団地線	2.8	14.4	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		2.9	ひび割れ注入、断面修復
128	木徳下所弘徳団地線無名2号橋	市道木徳下所弘徳団地線	4.5	9.7	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
129	木徳下所線無名1号橋	市道木徳下所線	2.8	4.1	1990	R2	Ⅱ		○						○							0.6	
130	新開中五条線無名1号橋	市道新開中五条線	2.4	7.8	1990	R3	Ⅱ			○						○				●		1.1	断面修復
131	原田側道3号線無名1号橋	市道原田側道3号線	2.5	15	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
132	原田側道8号線無名1号橋	市道原田側道8号線	3.8	14.1	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		5	断面修復
133	道池東堤防2号線無名1号橋	市道道池東堤防2号線	3.1	5.4	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
134	原田中五条7号線無名1号橋	市道原田中五条7号線	2.3	6.4	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		1	断面修復
135	原田中五条7号線無名2号橋	市道原田中五条7号線	3.5	5	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		1.1	断面修復
136	原田中五条8号線無名1号橋	市道原田中五条8号線	3.2	6.9	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		0.9	断面修復
137	稲木本村榎ノ間線無名1号橋	市道稲木本村榎ノ間線	2.6	6	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		2.3	断面修復
138	上古田稲木線無名1号橋	市道上古田稲木線	3	6.7	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
139	皇子下吉田線無名1号橋	市道皇子下吉田線	3.3	4.9	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
140	皇子下吉田線無名2号橋	市道皇子下吉田線	2.1	4.5	不明	R3	Ⅱ			●	○						○					1.5	ひび割れ注入、断面修復
141	中村東下所2号線無名1号橋	市道中村東下所2号線	2	3.1	不明	R3	Ⅱ			○						○						0.6	
142	中村東下所5号線無名1号橋	市道中村東下所5号線	4	7	1989	R3	Ⅱ			○					●		○					0.8	ひび割れ注入、断面修復
143	善通寺多度津5号線無名1号橋	市道善通寺多度津5号線	3	5.9	不明	R3	Ⅱ			●	○						○					2	ひび割れ注入、断面修復
144	中村東下所3号線無名1号橋	市道中村東下所3号線	3.1	5.1	不明	R3	Ⅱ			○						○				●		2.3	断面修復
145	永井榎ノ間線無名1号橋	市道永井榎ノ間線	2.2	4.1	不明	H29	Ⅱ				○						○			●		1.6	断面修復
146	中村側道1号線無名1号橋	市道中村側道1号線	3.3	17.6	不明	H29	Ⅱ				○						○			●		3.2	ひび割れ注入、断面修復
147	稲木榎ノ間1号線無名1号橋	市道稲木榎ノ間1号線	7.5	6	不明	H29	Ⅱ				○						○					0.6	
148	稲木榎ノ間2号線無名1号橋	市道稲木榎ノ間2号線	2.2	5.9	不明	H29	Ⅱ				○						○			●		1	断面修復
149	宮西乾線無名1号橋	市道宮西乾線	5.2	2.2	不明	H29	Ⅱ				○						○			●		1.8	断面修復
150	宮西乾線無名2号橋	市道宮西乾線	2.8	4.7	不明	H29	Ⅱ				○						○					1.2	

卷末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容	
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10			
151	普通寺多度津4号線無名1号橋	市道普通寺多度津4号線	2.5	5.6	不明	H29	I					○					○		1.2	
152	乾西下所線無名1号橋	市道乾西下所線	4.2	4.1	不明	H29	II					○					○		0.6	
153	瓢箪池宮西線無名1号橋	市道瓢箪池宮西線	2	4.3	不明	H29	II					○					○	●	1.5	断面修復
154	瓢箪池宮西線無名2号橋	市道瓢箪池宮西線	2.3	5.2	不明	R3	II			○						○		●	0.9	断面修復
155	中村宮西4号線無名1号橋	市道中村宮西4号線	6.1	1.6	不明	H29	II					○					○		1	断面修復
156	川東弘田下所線無名1号橋	市道川東弘田下所線	3.8	6.2	不明	H29	II					○					○	●	1.9	断面修復
157	胡比奈阿瀬線無名1号橋	市道胡比奈阿瀬線	2	4.4	不明	H29	II					○					○		0.6	
158	弘田上組6号線無名1号橋	市道弘田上組6号線	2.2	8	1988	H29	II					○					○	●	1.1	断面修復
159	弘田下所1号線無名1号橋	市道弘田下所1号線	4.4	5.6	不明	H29	I					○					○		0.6	
160	西下所弘田下所線無名1号橋	市道西下所弘田下所線	3.9	3	不明	H29	II					○					○		0.6	
161	原田島坂3号線無名1号橋	市道原田島坂3号線	2.1	4.4	不明	H29	II					○					○		0.6	
162	原田島坂3号線無名3号橋	市道原田島坂3号線	2.3	4.2	不明	H29	II					○					○		0.6	
163	弘田川橋	市道原田島坂3号線	15.1	5.1	1965	R3	II			○						○			0.6	
164	阿瀬吉原本村2号線無名1号橋	市道阿瀬吉原本村2号線	2.7	3.9	不明	H29	I					○					○		0.6	
165	中村乾1号線無名1号橋	市道中村乾1号線	2.5	4.2	不明	H29	II					○					○	●	0.9	断面修復
166	胡比奈曼茶羅寺線無名1号橋	市道胡比奈曼茶羅寺線	2.7	4.2	不明	H29	II					○					○		0.6	
167	弘田上組2号線無名1号橋	市道弘田上組2号線	2.2	8.1	不明	H29	II					○					○		0.6	
168	甲山寺上組線無名2号橋	市道甲山寺上組線	2	1.8	不明	H29	II					○					○		0.6	
169	甲山寺上組橋	市道甲山寺上組線	26	2	1982	H29	II					○					○		2.4	ひび割れ注入、断面修復
170	乾弘田下所線無名1号橋	市道乾弘田下所線	3.7	4.1	不明	H29	II					○					○		0.6	
171	中村側道6号線無名1号橋	市道中村側道6号線	3.2	11.8	不明	H29	II					○					○		0.6	
172	弘田側道1号線無名1号橋	市道弘田側道1号線	2.2	18.1	不明	H29	II					○					○		0.6	
173	弘田側道1号線無名2号橋	市道弘田側道1号線	5.5	7.5	不明	H29	I					○					○		0.6	
174	阿瀬吉原本村3号線無名1号橋	市道阿瀬吉原本村3号線	2.5	4	不明	H29	II					○					○	●	0.9	断面修復
175	弘階池堤防線無名1号橋	市道弘階池堤防線無名1号橋	2.7	3.9	不明	H29	II					○					○		0.6	
176	谷河高柳線無名1号橋	市道谷河高柳線	5	4.6	不明	H29	II					○					○		0.6	
177	十五丁東碑殿線無名1号橋	市道十五丁東碑殿線	2	4	不明	H29	II					○					○		0.6	
178	大宮橋	市道東西神社線	13.7	4.3	1967	H29	II					○					○		0.6	
179	北原曼茶羅寺2号線無名1号橋	市道北原曼茶羅寺線	3.5	6.4	不明	H29	II					○					○		1.2	
180	曼茶羅寺十五丁線無名1号橋	市道曼茶羅寺十五丁線	3.5	5.9	不明	H29	II					○					○		0.6	
181	吉原十五丁6号線無名1号橋	市道吉原十五丁6号線	7.4	3	不明	H29	I					○					○		0.6	
182	三井之江十五丁2号線無名1号橋	市道三井之江十五丁2号線	3	4	1988	H29	II					○					○		0.6	
183	十五丁雨露山線無名1号橋	市道十五丁雨露山線	7.3	5.7	不明	H29	II					○					○		0.6	
184	三井之江十五丁1号線無名1号橋	市道三井之江十五丁1号線	3.2	9	不明	H29	III			●		○					○		3.9	断面修復
185	碑殿月信1号線無名1号橋	市道碑殿月信1号線	2.3	3	不明	H29	II					○					○		1.2	
186	東碑殿線無名1号橋	市道東碑殿線	4.5	4.4	不明	H29	II					○					○		0.6	
187	碑殿筋替線無名1号橋	市道碑殿筋替線	12.8	2.3	不明	H29	II					○					○		0.6	
188	南ノ坊三井之江線無名1号橋	市道南ノ坊三井之江線	2.4	4.7	不明	H29	II					○					○		0.6	
189	吉原本村3号線無名1号橋	市道吉原本村3号線	2.6	6.6	不明	H29	II					○					○		0.6	
190	吉原本村3号線無名2号橋	市道吉原本村3号線	3	6.4	不明	H29	III				●	○					○		2.2	断面修復
191	吉原本村1号線無名1号橋	市道吉原本村1号線	2.4	10.4	不明	H29	II					○					○		0.6	
192	吉原下所筋井線無名1号橋	市道吉原下所筋井線	3.5	5.3	不明	H29	II					○					○		1.5	ひび割れ注入、断面修復
193	吉原三井之江8号線無名1号橋	市道吉原三井之江8号線	2.5	3.3	不明	H29	II					○					○		0.6	
194	吉原水分1号線無名1号橋	市道吉原水分1号線	3	3.3	不明	H29	II					○					○		0.6	
195	大坂出釈迦寺線無名1号橋	市道大坂出釈迦寺線	6.9	4.6	不明	H29	II					○					○		1.2	
196	吉原側道2号線無名1号橋	市道吉原側道2号線	3	14.3	不明	H29	II					○					○		0.6	
197	吉原側道2号線無名2号橋	市道吉原側道2号線	2.6	9.7	不明	H29	II					○					○		0.6	
198	吉原側道2号線無名3号橋	市道吉原側道2号線	2.2	14.8	不明	H29	II					○					○		0.6	
199	吉原側道3号線無名1号橋	市道吉原側道3号線	2.2	16.7	不明	H29	II					○					○		0.6	
200	吉原側道6号線無名1号橋	市道吉原側道6号線	3.2	11.7	不明	H29	II					○					○		0.6	

巻末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容		
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10				
201	碑殿側道2号線無名1号橋	市道碑殿側道2号線	2.5	10.5	不明	H29	Ⅱ					○	●							1.3	断面修復
202	碑殿側道6号線無名1号橋	市道碑殿側道6号線	3	4.1	1988	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
203	蛇谷跨道橋	市道碑殿側道8号線	40.7	4	1988	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
204	吉原大坂線無名1号橋	市道吉原大坂線	2.9	9.7	不明	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
205	買田池堤防線無名1号橋	市道買田池堤防線	3.9	4.6	不明	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
206	買田池堤防線無名2号橋	市道買田池堤防線	3.8	4.4	不明	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
207	与北京田4号線無名1号橋	市道与北京田4号線	2.7	3.7	不明	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
208	柳梨川原1号線無名1号橋	市道柳梨川原1号線	4	4	不明	H29	Ⅰ					○						○		0.6	
209	岩崎高橋1号線無名1号橋	市道岩崎高橋1号線	2.2	4.2	不明	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
210	岩崎高橋1号線無名2号橋	市道岩崎高橋1号線	2.3	4.6	不明	H29	Ⅱ					○						○		0.6	
211	岩崎高橋2号線無名1号橋	市道岩崎高橋2号線	4	2.6	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
212	与北東原1号線無名1号橋	市道与北東原1号線	3.4	4.8	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
213	与北東原1号線無名2号橋	市道与北東原1号線	2.8	3	不明	R3	Ⅱ				○	●						○		1.3	断面修復
214	与北東原1号線無名3号橋	市道与北東原1号線	2.7	8.8	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
215	中川原西村線無名1号橋	市道中川原西村線	4	3.6	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
216	与北中川原2号線無名1号橋	市道与北中川原2号線	3.7	6.8	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
217	与北中川原3号線無名1号橋	市道与北中川原3号線	3.5	7.3	不明	R3	Ⅱ				○	●						○		1.8	ひび割れ注入、断面修復
218	大手角2号線無名1号橋	市道大手角2号線	3	3	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
219	与北旭1号線無名1号橋	市道与北旭1号線	3.2	5.5	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
220	与北山下1号線無名1号橋	市道与北山下1号線	2.9	7.3	1990	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
221	柳梨松之内線無名1号橋	市道柳梨松之内線	2.5	2	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
222	大麻上新田2号線無名1号橋	市道大麻上新田2号線	3.3	3.8	不明	R3	Ⅰ				○							○		0.6	
223	大麻高橋1号線無名1号橋	市道大麻高橋1号線	3.1	4	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
224	西原務主1号線無名1号橋	市道西原務主1号線	2.4	5.2	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
225	宮ノ前角線無名1号橋	市道宮ノ前角線	3	4.5	1988	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
226	大手角1号線無名1号橋	市道大手角1号線	4	4.6	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
227	大手角1号線無名2号橋	市道大手角1号線	3.2	4	不明	R3	Ⅱ				○							○		1.2	
228	中村屋敷5号線無名1号橋	市道中村屋敷5号線	2.4	3.7	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
229	与北池下線無名1号橋	市道与北池下線	2.7	2.5	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
230	角旭線無名1号橋	市道角旭線	3.2	4.5	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
231	角旭線無名2号橋	市道角旭線	4	4.9	1989	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
232	宮ノ前角2号線無名1号橋	市道宮ノ前角2号線	3	4.4	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
233	東西原川添線無名1号橋	市道東西原川添線	4.7	5.9	不明	R3	Ⅱ				○	●						○		1.1	ひび割れ注入、断面修復
234	与北中川原4号線無名1号橋	市道与北中川原4号線	2.3	7.8	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
235	上吉田町15号線無名1号橋	市道上吉田町15号線	2.4	5.9	不明	R3	Ⅱ				○							○		1.2	
236	上吉田町13号線無名1号橋	市道上吉田町13号線	3	3.2	不明	R3	Ⅱ				○							○		1.2	
237	上吉田町10号線無名1号橋	市道上吉田町10号線	3	5.5	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
238	仙遊町1号線無名1号橋	市道仙遊町1号線	3.5	4	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
239	仙遊町1号線無名2号橋	市道仙遊町1号線	6	3	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
240	京町線無名1号橋	市道京町線	2.5	8	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
241	普通寺町6号線無名1号橋	市道普通寺町6号線	3	5.1	不明	R3	Ⅱ				○							○		1.2	
242	総本山国病東側線無名1号橋	市道総本山国病東側線	2.9	5.3	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
243	自衛隊西側線無名1号橋	市道自衛隊西側線	10	4	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
244	平谷西口線無名1号橋	市道平谷西口線	7.5	4.1	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
245	平谷西口線無名2号橋	市道平谷西口線	3	4.7	不明	R3	Ⅱ				○							○		1.2	
246	西山橋	市道普通寺町13号線	10.7	3.1	1982	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
247	富士見通り線無名1号橋	市道富士見通り線	3	5.3	不明	R3	Ⅱ				○							○		0.6	
248	富士見橋	市道富士見通り線	7.5	5.5	不明	H30	Ⅲ				○	●						○		0.9	ひび割れ注入、断面修復
249	香色橋	市道中通り線	7.5	4.4	1958	H30	Ⅱ				○							○		0.6	
250	中通り線無名1号橋	市道中通り線	2.4	8.3	不明	H30	Ⅱ				○							○		0.6	

巻末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容				
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10						
251	中通り線無名2号橋	市道中通り線	5.7	9.8	不明	H30	Ⅲ												○	5.2	断面修復、経過観察		
252	自衛隊北側線無名2号橋	市道自衛隊北側線	10	3.6	不明	H30	Ⅲ													○	11.6	ひび割れ注入、断面修復、洗車対策	
253	南町2号線無名1号橋	市道南町2号線	3	4.2	不明	R3	Ⅱ			○											○	0.6	
254	生野本村4号線無名1号橋	市道生野本村4号線	2.3	14.7	不明	H30	Ⅱ													○	1.5	断面修復	
255	生野本村5号線無名1号橋	市道生野本村5号線	4	0.9	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
256	大麻高橋3号線無名1号橋	市道大麻高橋3号線	5.4	7.1	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
257	大麻高橋3号線無名2号橋	市道大麻高橋3号線	5.4	7.5	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
258	大麻高橋2号線無名1号橋	市道大麻高橋2号線	5.5	4.7	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
259	大麻高橋住宅線無名1号橋	市道大麻高橋住宅線	6	4.5	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
260	生野落亀1号線無名1号橋	市道生野落亀1号線	3.6	3.5	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
261	地藏池堤防線無名1号橋	市道地藏池堤防線	2.1	2.9	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
262	山南岡谷線無名1号橋	市道山南岡谷線	4.6	11.3	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
263	山南岡谷線無名2号橋	市道山南岡谷線	3.5	4.4	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
264	生野本村1号線無名1号橋	市道生野本村1号線	2.4	2.6	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
265	生野本村2号線無名1号橋	市道生野本村2号線	3.2	6.8	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
266	熊ヶ池東側線無名1号橋	市道熊ヶ池東側線	3.2	3.2	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
267	生野小原2号線無名1号橋	市道生野小原2号線	6.1	4	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
268	山南上原線無名1号橋	市道山南上原線	3.7	4	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
269	山南上原線無名2号橋	市道山南上原線	2.6	3.5	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
270	南光岡谷2号線無名1号橋	市道南光岡谷線	5.7	4	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
271	南光岡谷2号線無名2号橋	市道南光岡谷線	5.7	5.2	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
272	中土居谷田線無名1号橋	市道中土居谷田線	3	4.1	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
273	谷川橋	市道大麻栗野線	8	4.1	1984	H30	Ⅱ													○	0.6		
274	大麻下土居線無名1号橋	市道大麻下土居線	2.8	2.7	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
275	中土居本村1号線無名1号橋	市道中土居本村1号線	2.7	2.7	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
276	岡谷栗野線無名1号橋	市道岡谷栗野線	5.4	3	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
277	岡谷栗野線無名2号橋	市道岡谷栗野線	7.2	2.8	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
278	岡谷栗野線無名3号橋	市道岡谷栗野線	4.9	3.1	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
279	大麻中土居3号線無名1号橋	市道大麻中土居3号線	3.3	5.4	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
280	南口鶴ヶ峰線無名1号橋	市道南口鶴ヶ峰線	5	4.1	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
281	樽池線無名1号橋	市道樽池線	2.5	18.6	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
282	丸山町1号線無名1号橋	市道丸山町1号線	2	3.7	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
283	丸山町2号線無名1号橋	市道丸山町2号線	2.1	6.3	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
284	伏見1号線無名1号橋	市道伏見1号線	2.2	8.1	不明	H30	Ⅲ													○	2	断面修復	
285	伏見八丁原線無名1号橋	市道伏見八丁原線	2.1	8.1	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
286	伏見奥線無名1号橋	市道伏見奥線	6.7	4.3	不明	H30	Ⅲ													○	1.5	ひび割れ注入、断面修復	
287	善通寺西山線無名1号橋	市道善通寺西山線	5.4	9.9	不明	H30	Ⅱ													○	3.1	断面修復	
288	平谷瓦谷線無名1号橋	市道平谷瓦谷線	8.6	6.8	1990	H30	Ⅱ													○	0.6		
289	池下兼谷1号線無名1号橋	市道池下兼谷1号線	3.1	4.1	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
290	池下兼谷2号線無名2号橋	市道池下兼谷2号線	2.3	5.4	1989	H30	Ⅰ													○	0.6		
291	善通寺池下線無名1号橋	市道善通寺池下線	2	2.6	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
292	善通寺大池堤防線無名1号橋	市道善通寺大池堤防線	7	5.5	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
293	善通寺大池堤防線無名2号橋	市道善通寺大池堤防線	4.6	5.5	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
294	瓦谷3号線無名1号橋	市道瓦谷3号線	10	7.4	1990	H30	Ⅰ													○	0.6		
295	北原在所線無名1号橋	市道北原在所線	9.2	7.4	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
296	北原在所線無名2号橋	市道北原在所線	3.8	4.1	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
297	丸山町3号線無名1号橋	市道丸山町3号線	2.6	9.3	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
298	北原1号線無名1号橋	市道北原1号線	4.8	4	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		
299	北原1号線無名2号橋	市道北原1号線	4.2	4	不明	H30	Ⅰ													○	0.6		
300	瓦谷南原線無名1号橋	市道瓦谷南原線	3.8	2.7	不明	H30	Ⅱ													○	0.6		

巻末資料：対策内容と実施時期

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	架設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容		
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10				
301	西口1号線無名1号橋	市道西口1号線	2.4	6.5	不明	H30	I							○					○	0.6	
302	中谷川右岸堤防1号線無名1号橋	市道中谷川右岸堤防1号線	2.3	20	不明	H30	I							○					○	0.6	
303	二反地川左岸堤防線無名1号橋	市道二反地川左岸堤防線	12.4	3.7	不明	H30	II							○					○	0.6	
304	文京町1号線無名2号橋	市道文京町1号線	2.2	8.3	2020	R2	I		○●						○					5.9	架替(石橋→びょうりょう)
305	普通寺郵便局東側線無名1号橋	市道普通寺郵便局東側線	2.5	5.4	2020	R2	I		○●						○					4.6	架替(石橋→びょうりょう)
306	普通寺郵便局東側線無名2号橋	市道普通寺郵便局東側線	3.2	5.7	2020	R2	I		○●						○					4.6	架替(石橋→びょうりょう)

番号	トンネル名	路線名	延長 (m)	幅員 (m)	建設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容			
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10					
1	岩崎トンネル	市道生野大麻2号線	53	6.2	1923	H30	II							○						○	6.2	

番号	横断歩道橋名	路線名	延長 (m)	幅員 (m)	建設 年度	最新 点検	判定 区分	点検計画【○】・修繕計画【●】										事業費 (百万円)	講ずる措置の内容			
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10					
1	若宮町横断歩道橋	市道荘内線	38	1.5	1970	R3	II			●	○							○			26	塗装、舗装、断面修復